

会社説明会

～ 光を科学し、社会に貢献する ～

シーシーエス株式会社
(ジャスダック 証券コード6669)

目次

◆事業概要	3
◆市場環境とシェア	7
◆当社の強み	14
◆当社の事業戦略	23
◆業績推移	31
◆今後の方向性	36

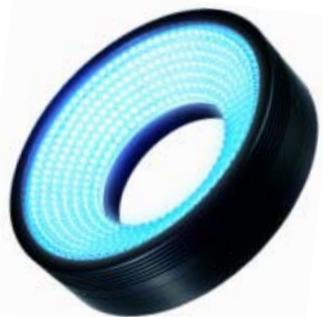
事業概要

付加価値の高いLED照明を提供

工業用

LED照明事業

製造現場において
画像処理の品質を
支える



新規分野

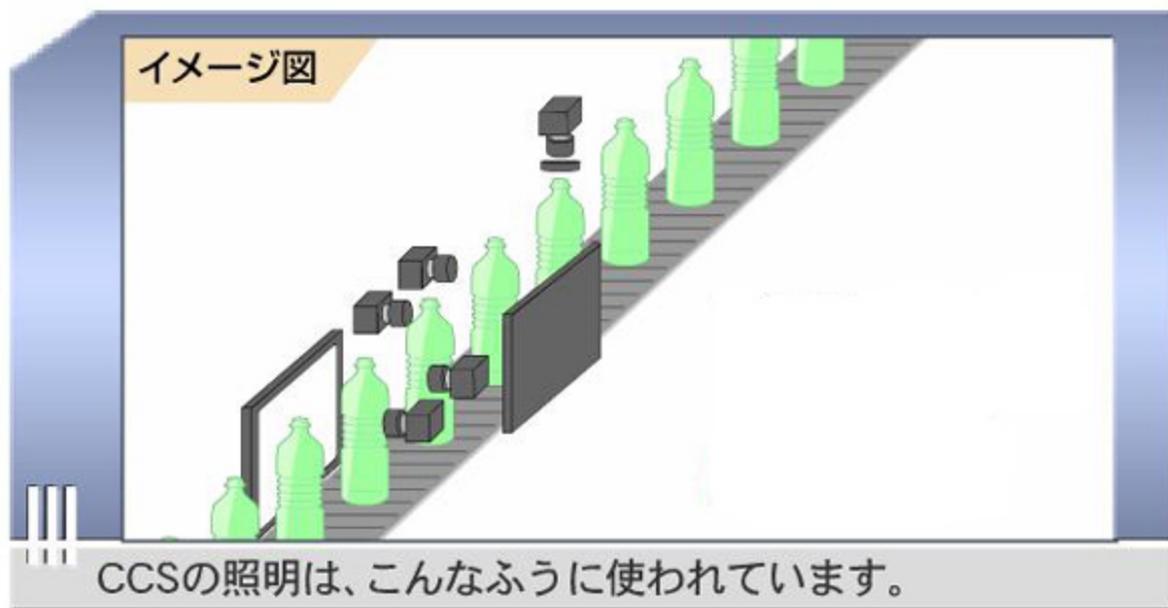
顕微鏡用照明分野

バイオ分野

メディカル分野

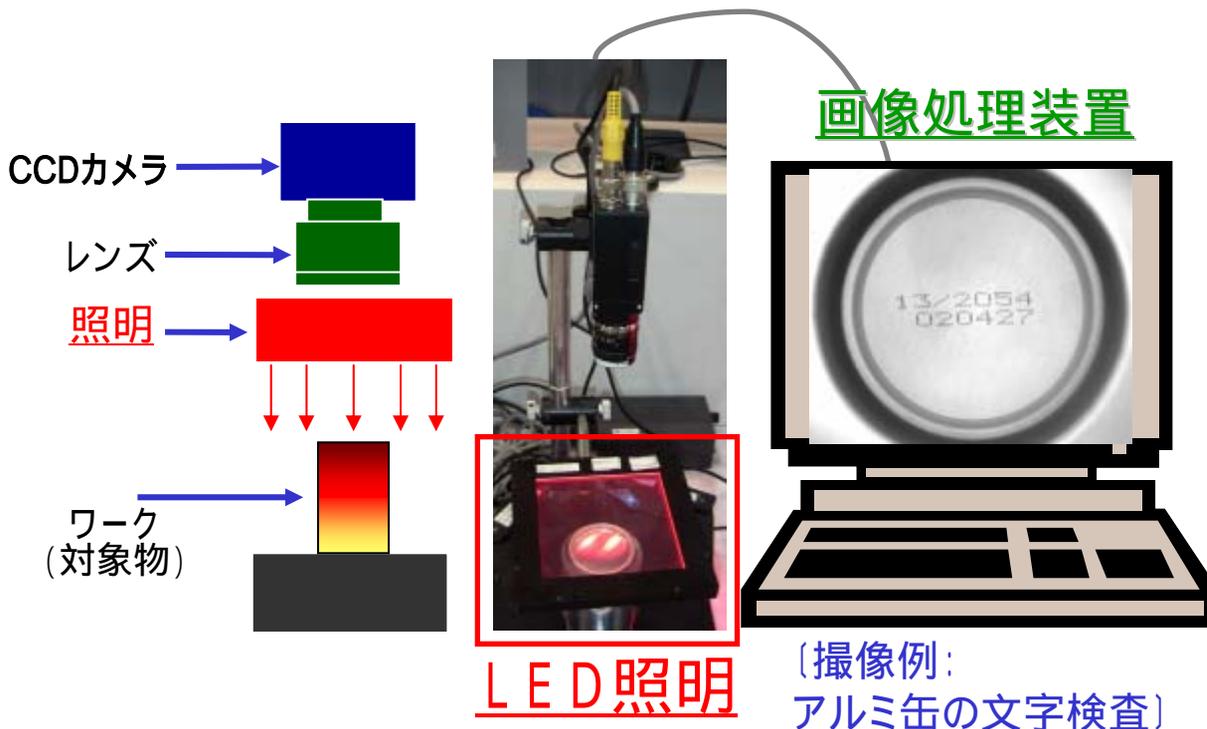
LED応用分野

ペットボトルの検査事例



工業用LED照明事業とは？

自動化する製造現場において
組立工程や品質検査工程で使われる
画像処理装置のための照明をお届けしています。



1. 製造のスピード化
2. 品質・安全性重視
3. 装置の性能アップ
低価格・小型化

目視から自動化へ

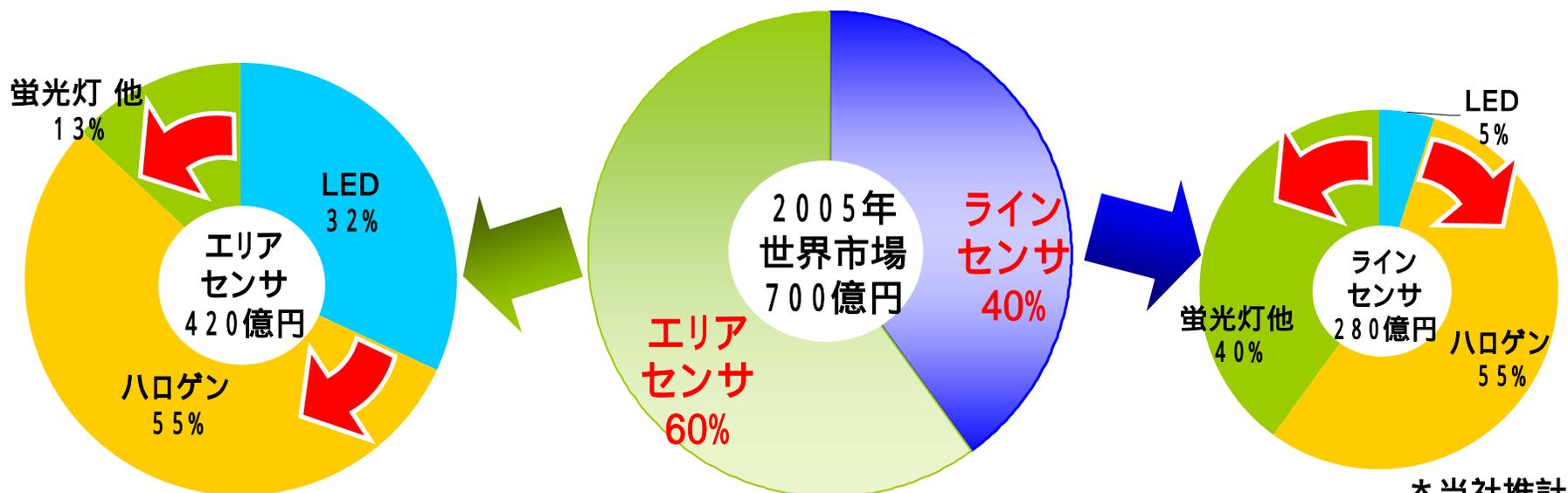
画像処理における
用途拡大へ

〔撮像例：
アルミ缶の文字検査〕

市場環境とシェア

画像処理用照明の市場規模

画像処理用照明市場の成長率 年5～10%



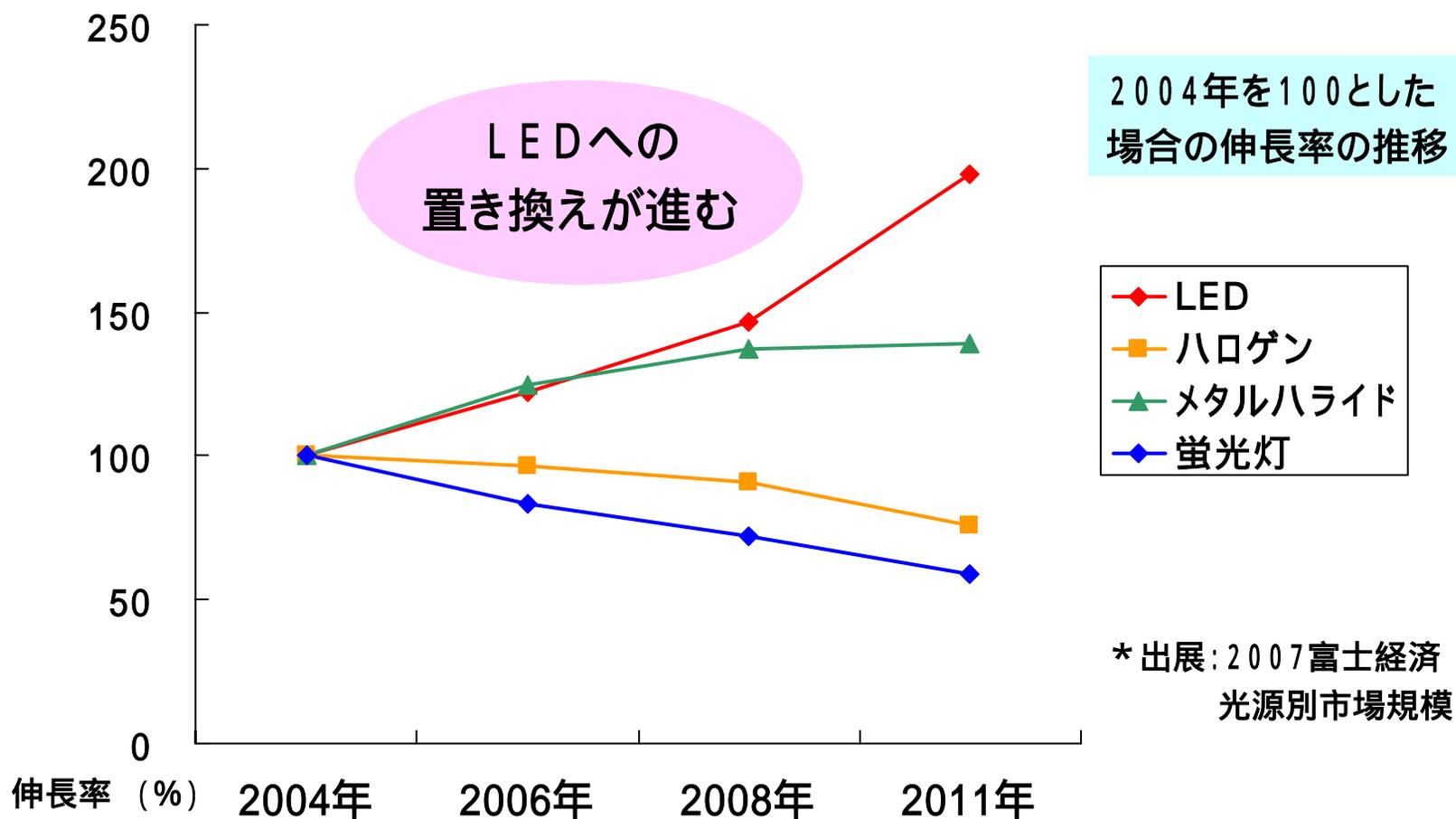
* 当社推計

エリアセンサとラインセンサの違い

	エリアセンサ	ラインセンサ
カメラ	<ul style="list-style-type: none">・エリアカメラを使う。・面で画像をとらえる。 <p>例: デジタルカメラ(2次元で画像が取込まれる)</p>	<ul style="list-style-type: none">・ラインカメラを使う。・線で画像をとらえる。 <p>例: コピー機 (スキャンの際、線でとらえて、その線の画像の組合せでコピーが可能となる)</p>
照明	<ul style="list-style-type: none">・光をとらえる素子が複数列で並んでいる。	<ul style="list-style-type: none">・光をとらえる素子が一列に並んでいる。 <div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; color: red;"><p>高速で線をとらえるため エリアセンサより明るさが必要</p></div>

LED化による伸び

画像処理用LED照明の成長率 年10%



なぜLEDへの置き換えが進むの？

光源 評価ポイント	 LED	 ハロゲン	 蛍光灯
明るさ			
寿命 品質の安定性 効率性	30,000時間 ハロゲンの10倍以上	× 50 ~ 2,000時間	1,500 ~ 10,000時間
形の自由度			×
応答速度		×	×
環境対応	有害物質を含まない 消費電力が低い	消費電力が高い	× 水銀を含む

光源メーカーと照明メーカー

光源メーカー

- LED素子・パッケージメーカー



LED光源自体の
開発・製造

- ハロゲンランプメーカー
- メタルハライドランプメーカー
- 蛍光ランプメーカー

画像処理用照明メーカー

- LED照明メーカー



LEDを光源とした
照明および
専用電源
の開発・製造

CCSの主要製品「LDR2」 - 照明と電源

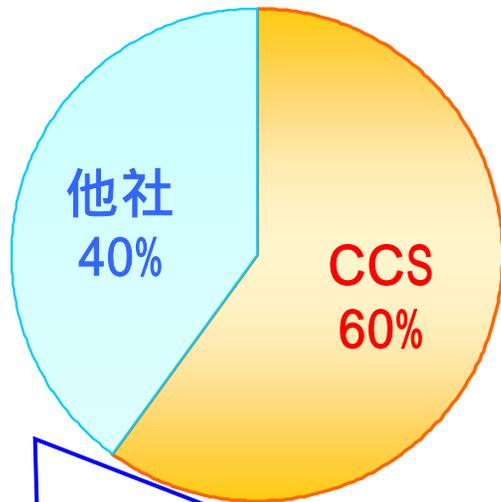
- ハロゲン照明メーカー
- メタルハライド照明メーカー
- 蛍光灯照明メーカー

画像処理装置メーカー

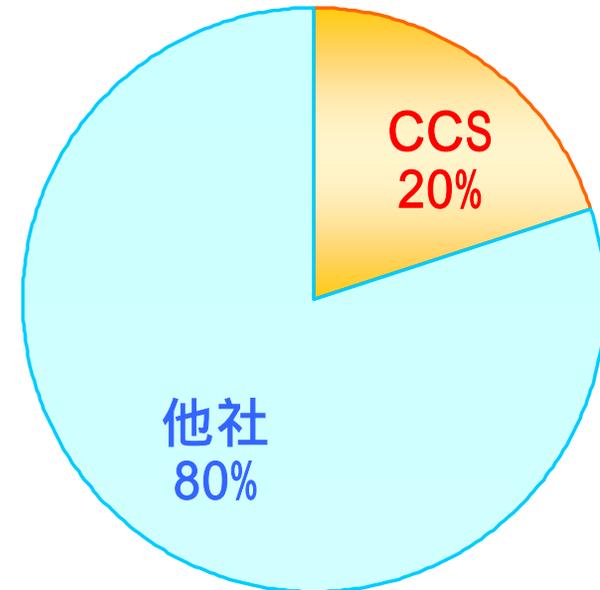
商社等

エンドユーザー (直販)

画像処理用LED照明で
国内シェア1位



画像処理用LED照明で
世界シェア1位



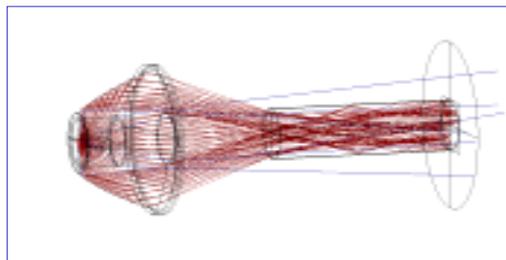
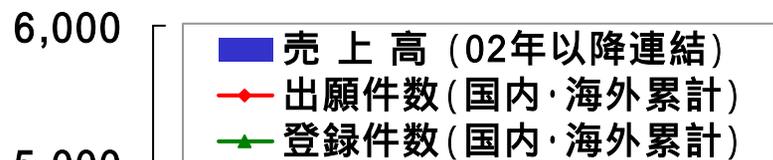
最近の競合動向について

- ・ハロゲン照明メーカーがLED照明に注力し始める
- ・従来からLEDに特化するLED照明装置メーカーは数社のみ

当社の強み

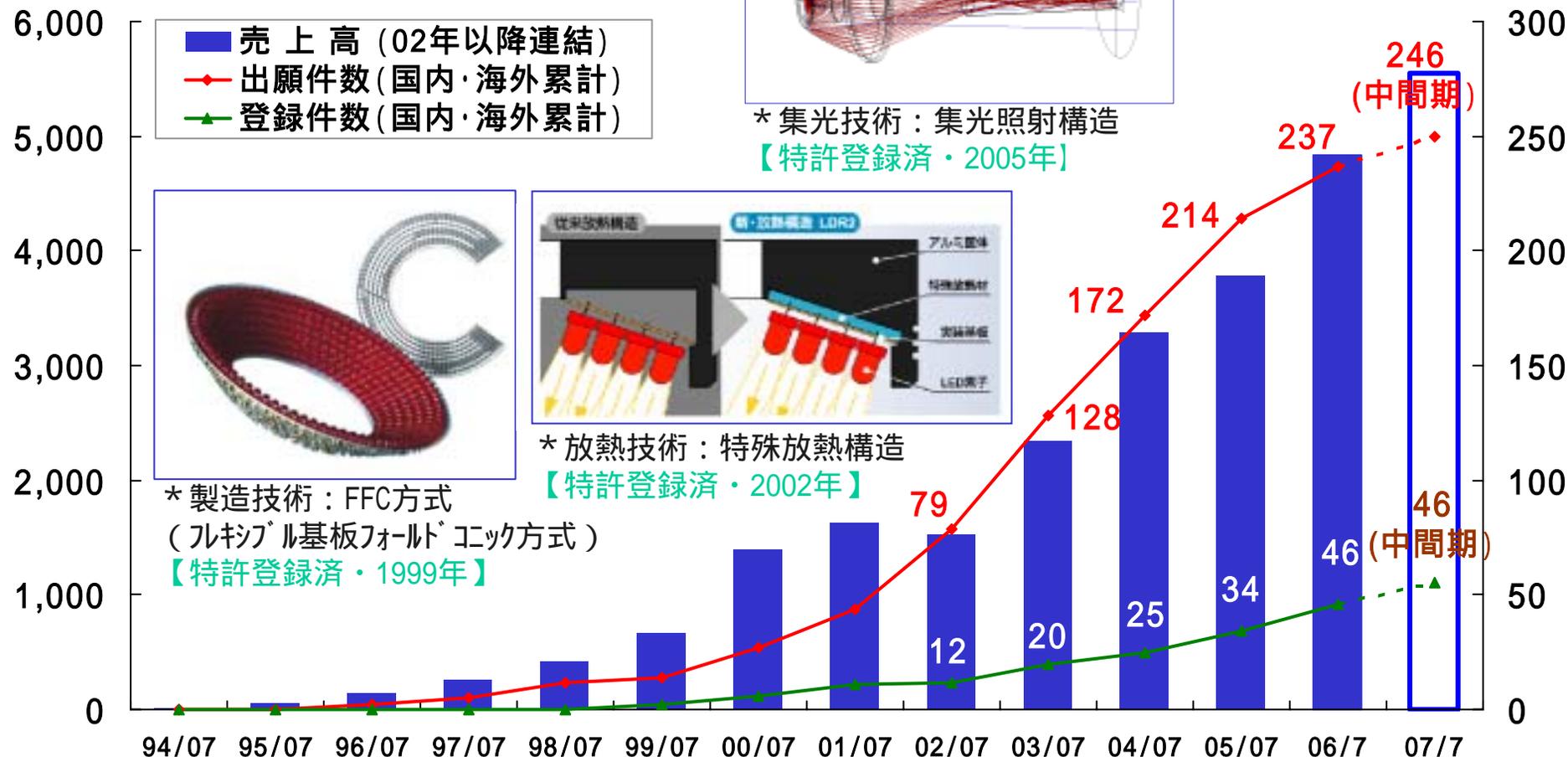
LEDに特化して技術を追求

(単位:百万円)

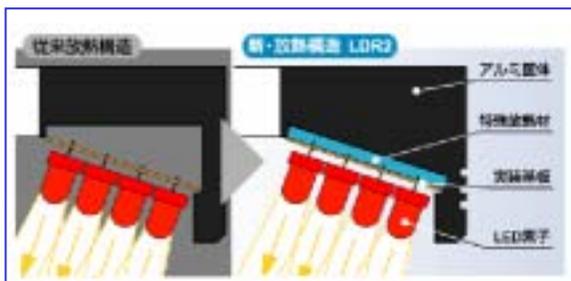


* 集光技術：集光照射構造
【特許登録済・2005年】

(単位:件)



* 製造技術：FFC方式
(フレキシブル基板フォールト・エック方式)
【特許登録済・1999年】



* 放熱技術：特殊放熱構造
【特許登録済・2002年】

最適なライティングを提案

対象物や撮像目的に応じた

ライティング技術(光の当て方)を提案

〔蓄積データ: 40,000件〕

集光技術

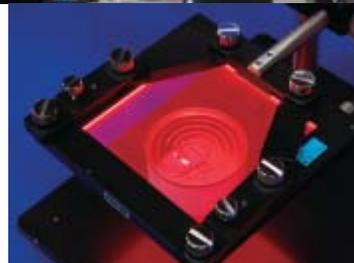
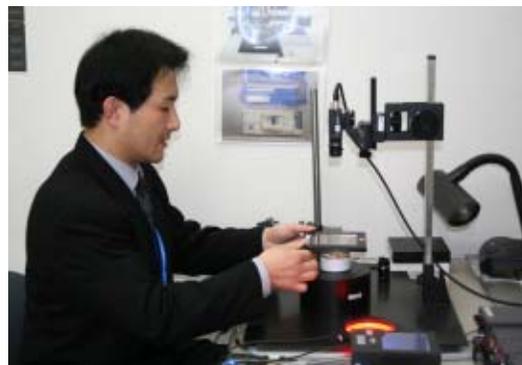
放熱技術

技術力

製造技術

+

ライティング
ソリューション

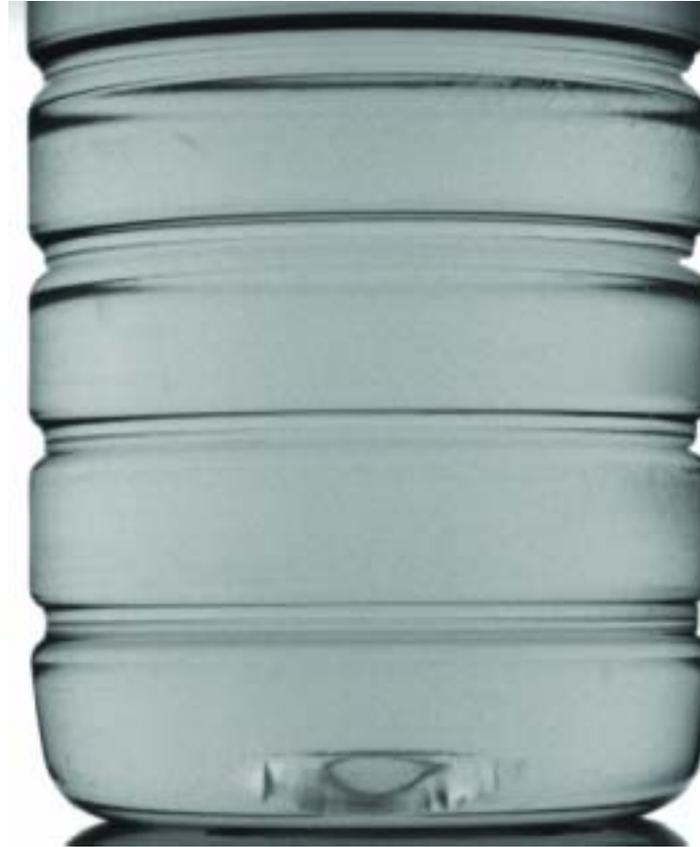


しょうゆボトル内の異物検査(可視光照明で撮像)



この撮像例は総てCCSが市場にて購入、加工したものを撮像したものです。

しょうゆボトル内の異物検査(赤外光照明で撮像)



この撮像例は総てCCSが市場にて購入、加工したものを撮像したものです。

ライティング事例

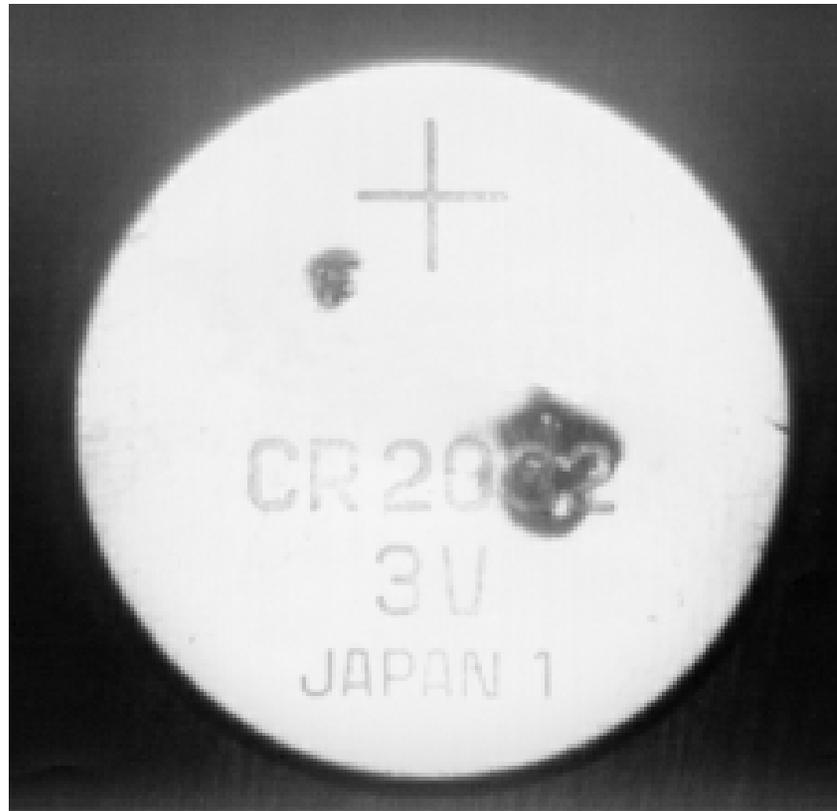
ボタン電池のへこみ検査(同軸照明で撮像)



この撮像例は総てCCSが市場にて購入、加工したものを撮像したものです。

ライティング事例

ボタン電池のへこみ検査(平行光ユニットで撮像)



この撮像例は総てCCSが市場にて購入、加工したものを撮像したものです。

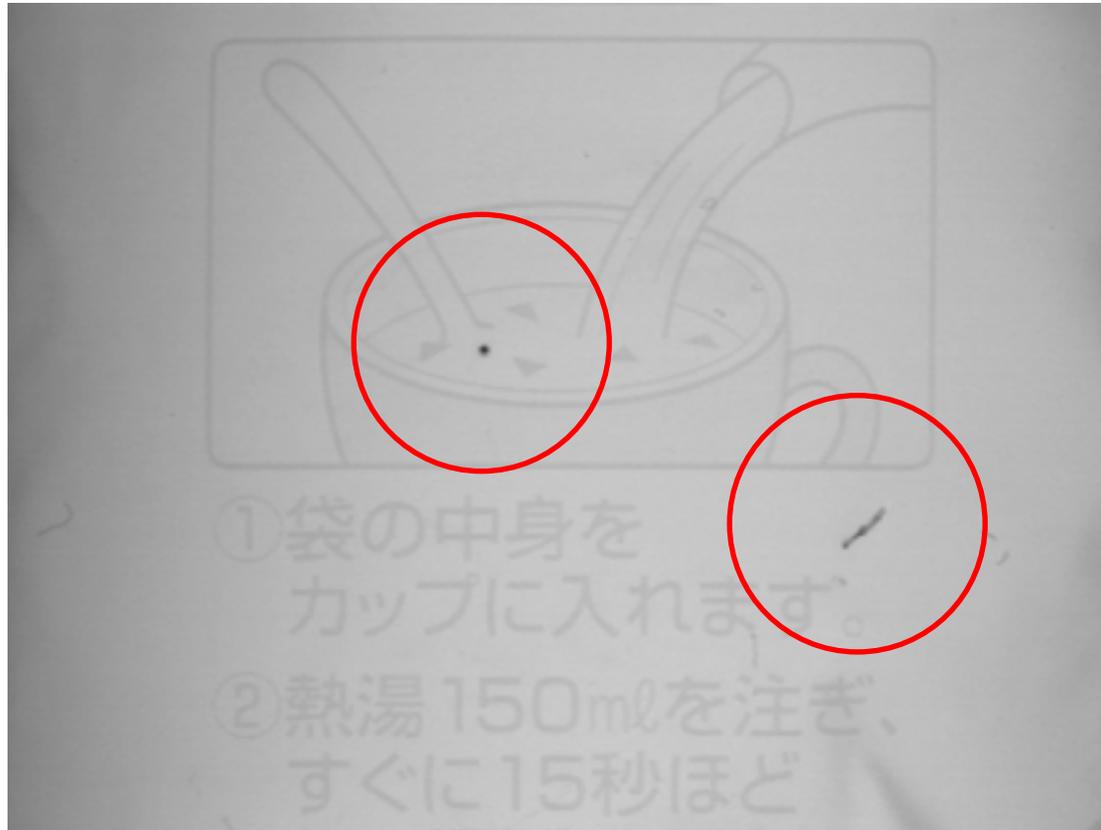
ライティング事例

アルミパック検査(通常の照明にて撮像)



この撮像例は総てCCSが市場にて購入、加工したものを撮像したものです。

アルミパック検査(特殊照明にて撮像)



この撮像例は総てCCSが市場にて購入、加工したものを撮像したものです。

当社の事業戦略

2007年7月期の事業戦略

工業用照明事業

〔1〕ハロゲン照明・蛍光灯
置き換え戦略による
LED照明の浸透

画像処理用照明のシェア拡大

〔2〕ライティングソリューション
のグローバル展開

ライティングソリューションの
海外における展開

工業用照明事業

新規分野

〔3〕光技術研究所新設に
よる新規事業分野の
開拓促進

基礎研究と
新規分野の事業化スピードアップ

〔4〕環境にやさしい照明
づくりによる企業価値
の向上

照明を通じて
環境に貢献

環境保全活動

〔1〕ハロゲン照明・蛍光灯置き換え戦略による LED照明の浸透

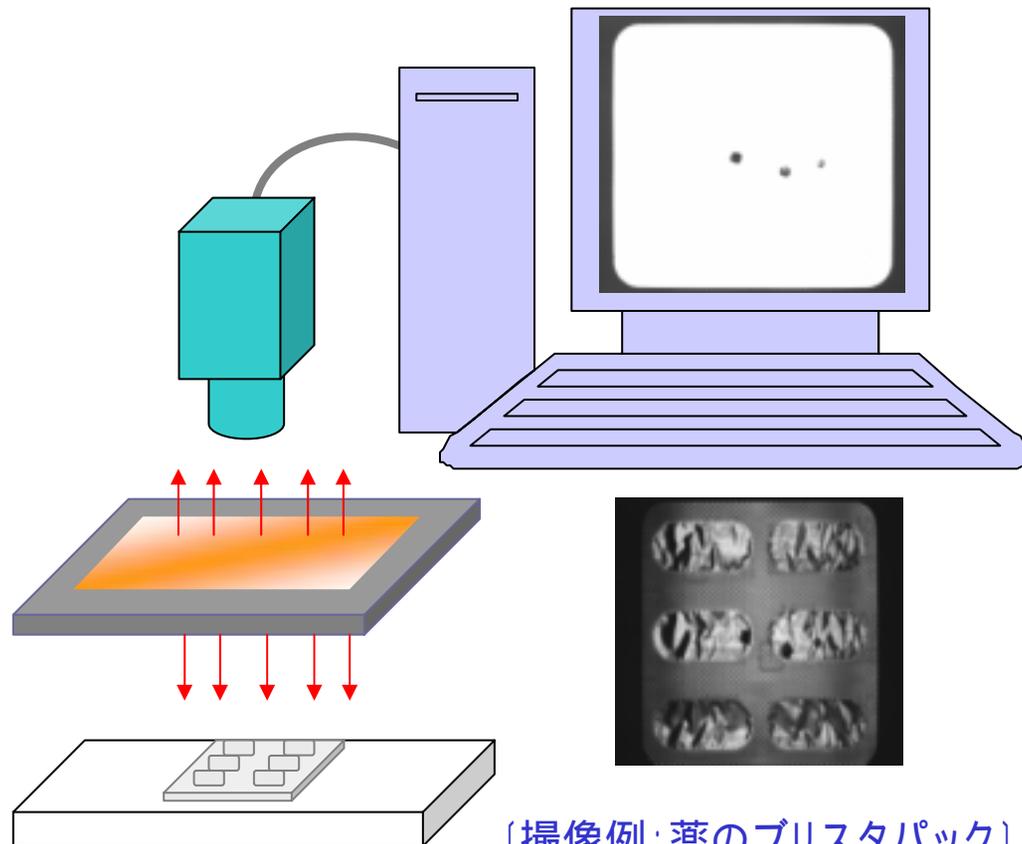
対象業界の拡大を 進める

三品業界で
(薬品・食品・化粧品)

フラット・ドーム照明
LFXシリーズ
【構造特許出願済】



パッケージの検査 異物やキズがないか



〔1〕ハロゲン照明・蛍光灯置き換え戦略による LED照明の浸透

ラインセンサ用照明 を伸ばす

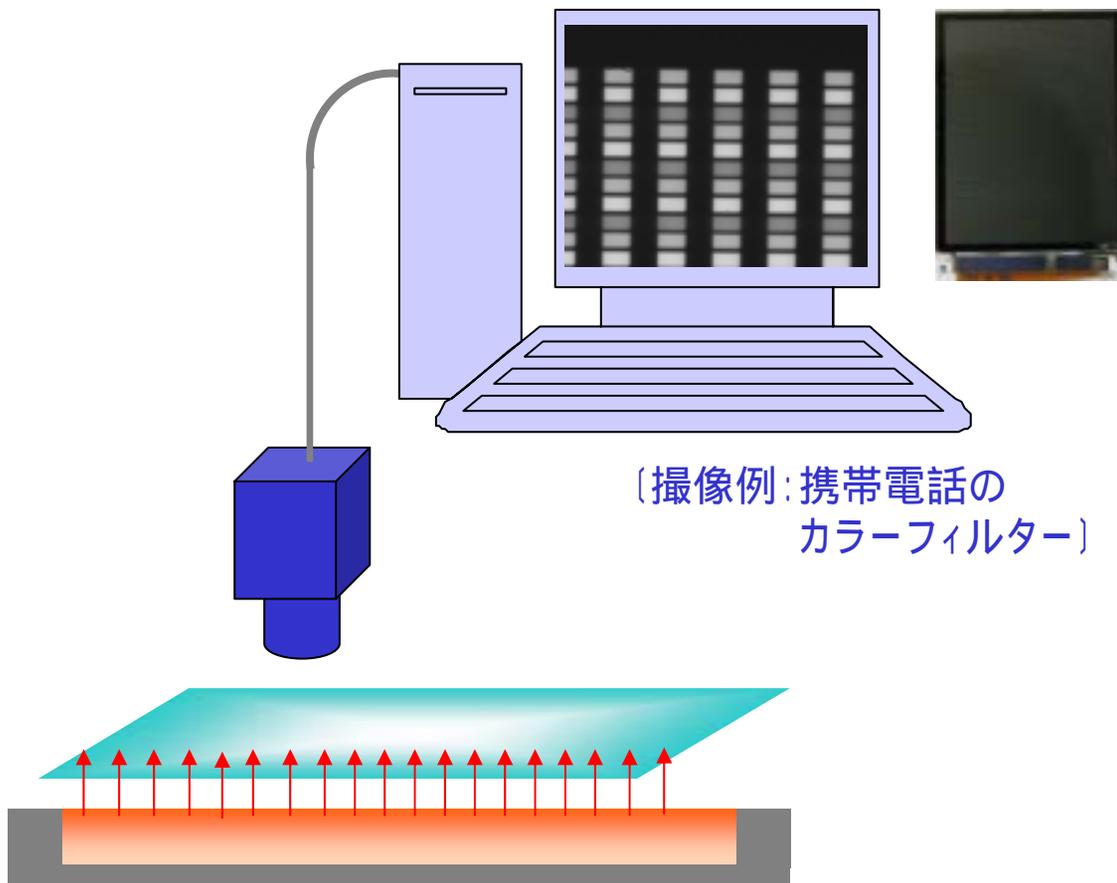
液晶・プラズマのフィルター
基板・紙・ウェブものなどの
検査が増加

ラインセンサ照明
HLNDシリーズ



フラットパネル
ディスプレイの検査

異物やキズがないか
点灯するか

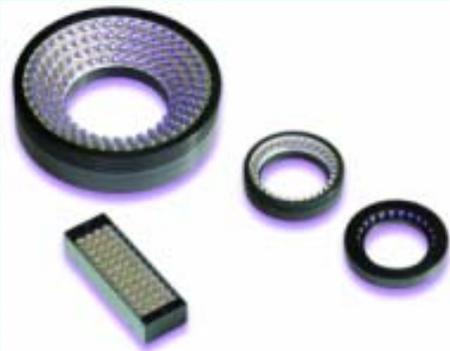


〔撮像例：携帯電話の
カラーフィルター〕

〔1〕 新たな検査領域に対応

不可視光による検査に対応

紫外光LED照明
UVシリーズ
全31機種
〔2006年9月発売〕



赤外光LED照明
IRシリーズ
全32機種
〔2006年9月発売〕



カラー検査に対応



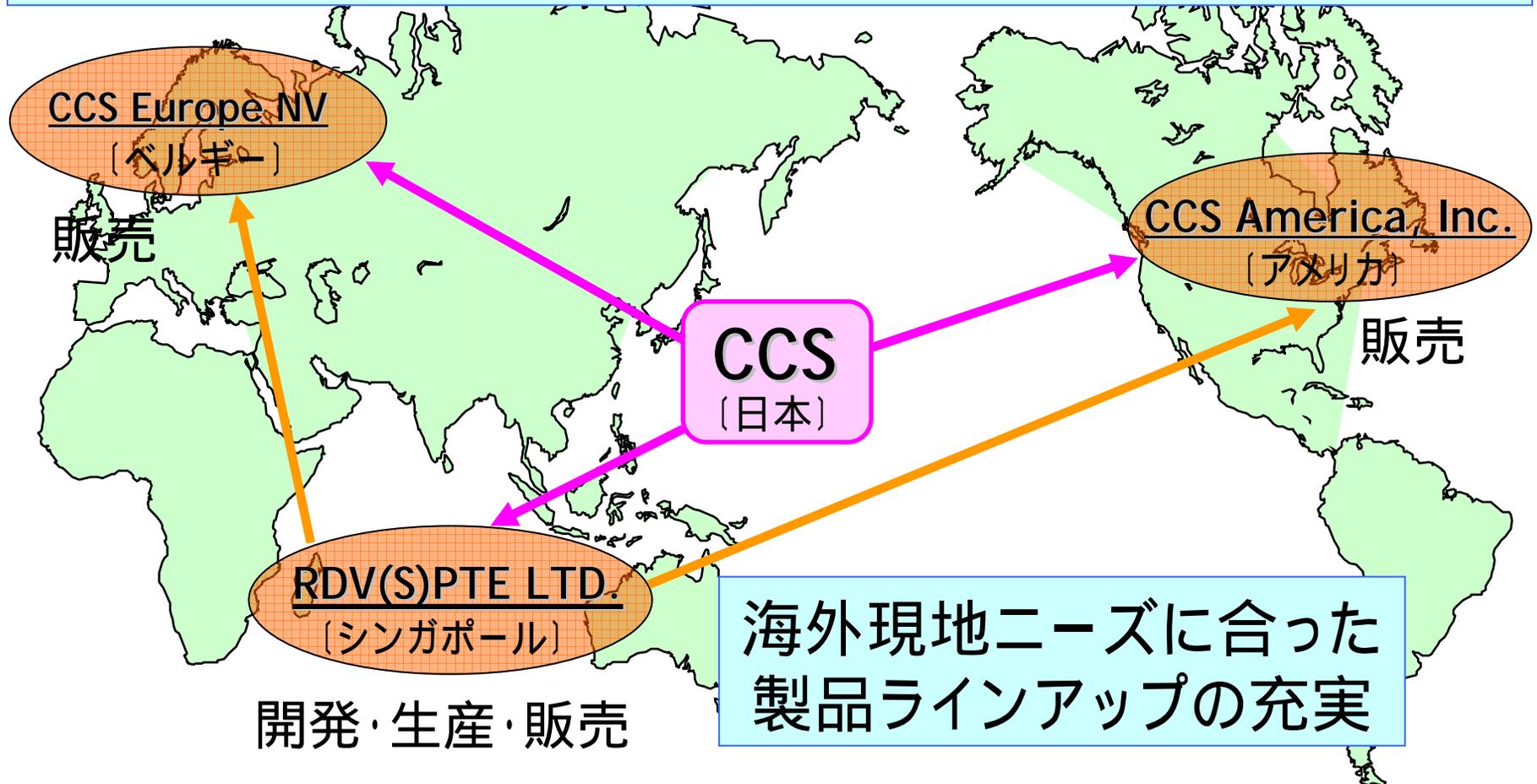
高輝度白色LED照明
SW 2シリーズ 全36機種
〔2007年1月発売〕



明るさ2倍！
左が「SW2シリーズ」
右は従来品

〔2〕 海外におけるソリューションの充実

各国におけるライティングソリューションの充実



〔3〕 新たな光産業の創出に向けて

バイオ

- ・植物育成用
- ・植物育成実験プラント



基礎研究

- ・オリジナルLEDの開発
- ・放熱技術の研究
- ・その他



光技術研究所

新技術の産出
事業化のスピードアップ



メディカル

- ・医療用
- ・歯科用

その他LED応用

- ・商業用
- ・民生用
- ・その他

〔4〕環境にやさしいLED照明づくり

環境にやさしいLEDの普及に注力 地球温暖化につながるCO₂削減の提案



ハロゲン

LED



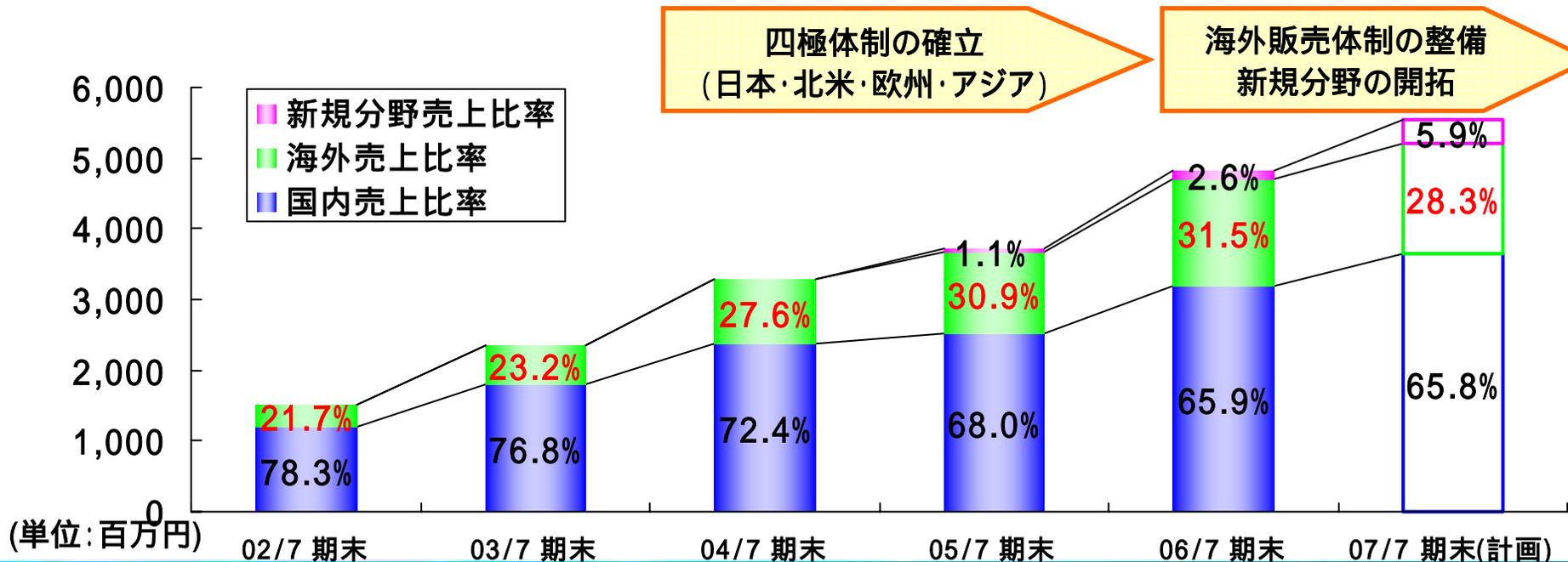
自動車の組立ラインにおいて、
250Wハロゲンを1WのLEDで
置き換えることにより、
年間1台あたり
CO₂約600kgを削減

業績推移

事業別売上高の推移

(単位:百万円)

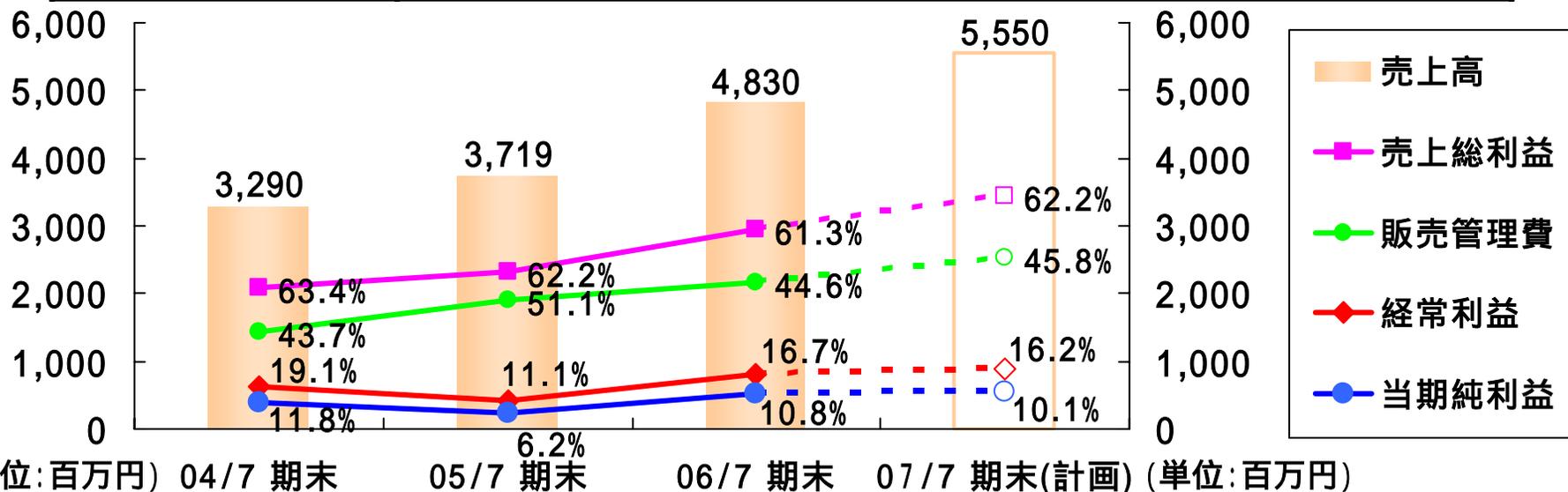
	02/7 期末	03/7 期末	04/7 期末	05/7 期末	06/7 期末	07/7 期末(計画)
国内売上高	1,193	1,799	2,382	2,529	3,182	3,650
海外売上高	330	543	908	1,148	1,521	1,570
新規分野売上高	0	0	0	42	127	330
売上高合計	1,523	2,342	3,290	3,719	4,830	5,550



利益推移 (連結)

(単位:百万円)

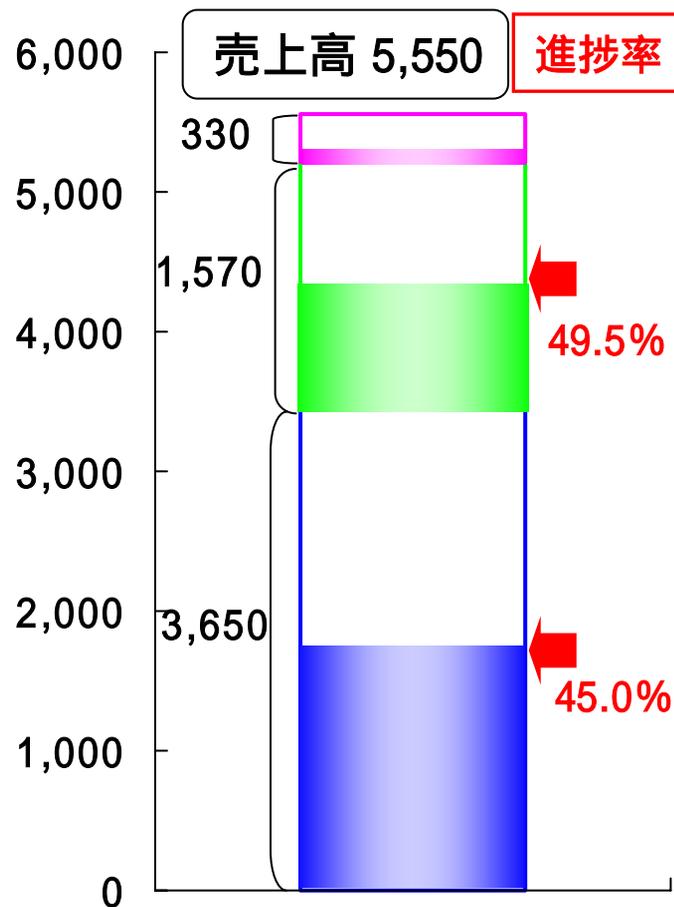
	04/7 期末	05/7 期末	06/7 期末	07/7 期末(計画)
売上高	3,290	3,719	4,830	5,550
売上総利益	2,087 (63.4%)	2,313 (62.2%)	2,959 (61.3%)	3,450 (62.2%)
販売管理費	1,437 (43.7%)	1,900 (51.1%)	2,156 (44.6%)	2,540 (45.8%)
営業利益	649 (19.7%)	412 (11.1%)	803 (16.6%)	910 (16.4%)
経常利益	628 (19.1%)	413 (11.1%)	808 (16.7%)	900 (16.2%)
当期純利益	387 (11.8%)	230 (6.2%)	524 (10.8%)	560 (10.1%)



2007年7月期中間業績の状況

単位:百万円 ()内:対売上比

	2007/7 中間期	前年 同期比	中間期 計画比
売上高	2,526	117%	97%
国内(工業用)	1,641(65.0%)	120%	96%
海外(工業用)	777(30.8%)	107%	102%
新規分野	106(4.2%)	174%	82%
売上総利益	1,575(62.4%)	121%	97%
販売管理費	1,195(47.4%)	117%	95%
営業利益	379(15.0%)	135%	104%
経常利益	392(15.5%)	132%	109%
当期純利益	219(8.7%)	105%	100%
研究開発費	190(7.5%)	106%	78%
減価償却費	55(2.2%)	122%	82%
設備投資額	315(12.4%)	485%	171%



(単位:百万円) 07/7期末(計画)

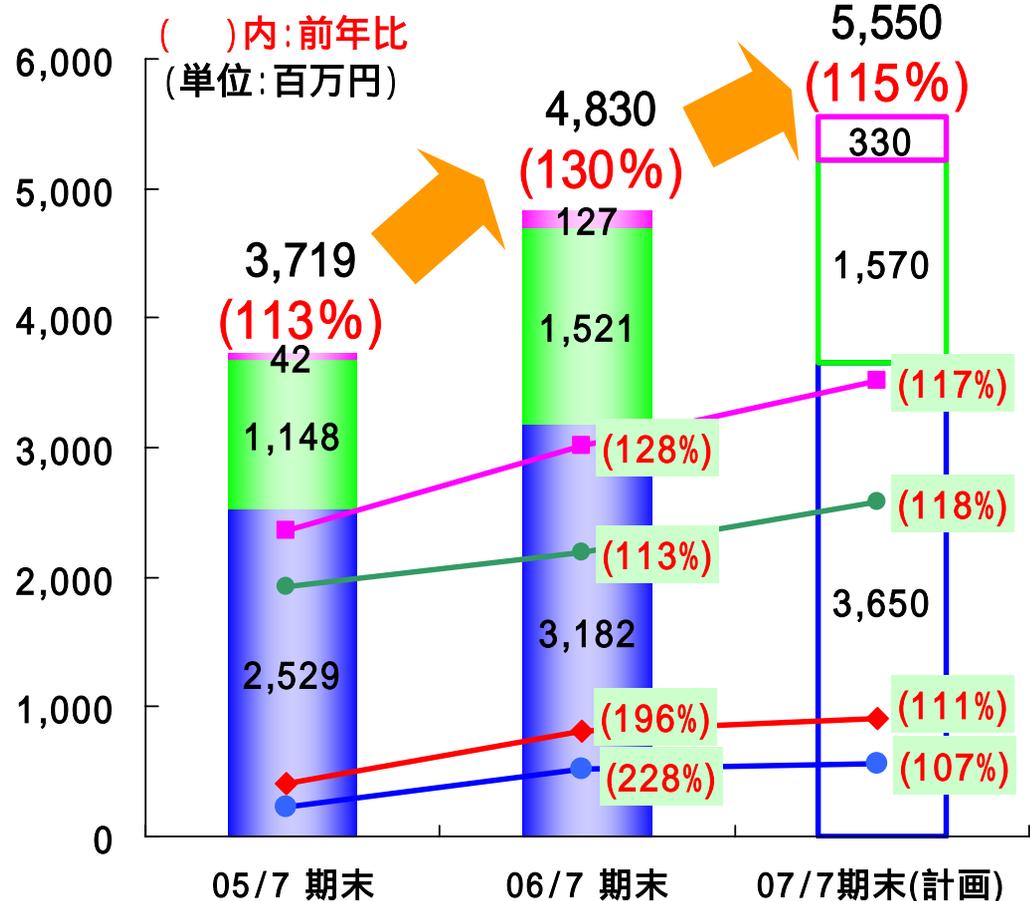
■ 国内 ■ 海外 ■ 新規分野

2007年7月期連結業績の見通し

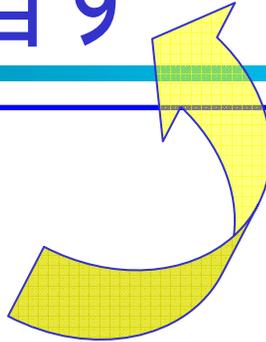
単位:百万円 ()内:構成比

	2007/7 期末(計画)	前期比
売上高	5,550	115%
国内(工業用)	3,650(65.8%)	115%
海外(工業用)	1,570(28.3%)	103%
新規分野	330(5.9%)	260%
売上総利益	3,450(62.2%)	117%
販売管理費	2,540(45.8%)	118%
営業利益	910(16.4%)	113%
経常利益	900(16.2%)	111%
当期純利益	560(10.1%)	107%

研究開発費	512(9.2%)	140%
減価償却費	47(2.6%)	148%
設備投資額	215(3.9%)	147%



今後の方向性



新たな光産業の創出

コア技術の強化

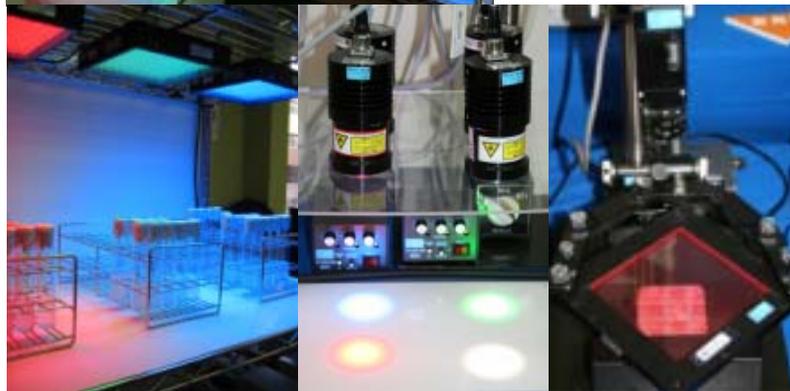
研究開発に注力
新技術の開発

事業規模の拡大

新製品の開発
マーケティングの強化
海外展開の強化

注意事項

本説明会にて提供した情報につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。



2007年4月21日

(ジャスダック 証券コード6669)

シーシーエス株式会社

<http://www.ccs-inc.co.jp>

管理部広報IR課

TEL (075) 415-8291 FAX (075) 415-7724

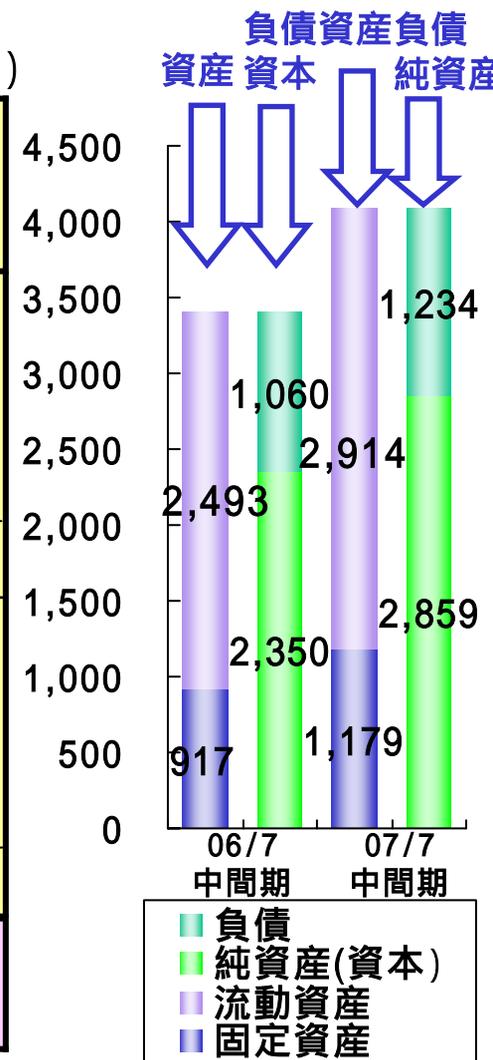
京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町374番地

補足資料

貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

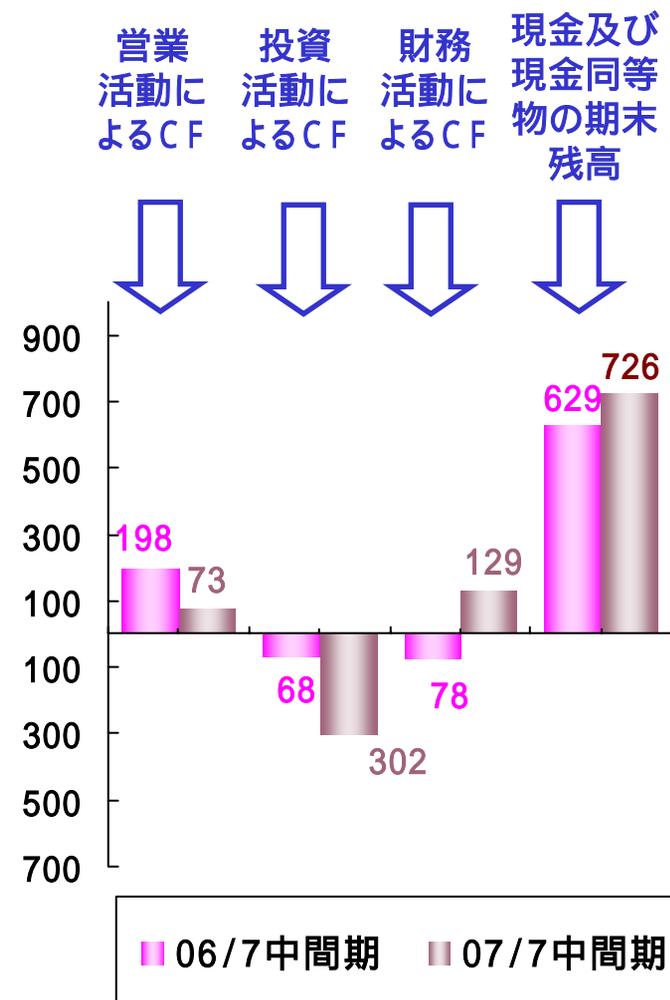
資産	06/7 中間期	07/7 中間期	負債・純資産	06/7 中間期	07/7 中間期
現金及び預金	663	754	流動負債	608	978
受取手形・売掛金	1,223	1,336	固定負債	452	255
たな卸資産	533	730			
その他	74	94			
流動資産合計	2,493	2,914	負債合計	1,060	1,234
有形固定資産	723	990	資本金	457	457
無形固定資産	114	123	資本剰余金	572	573
その他	79	65	利益剰余金	1,319	1,813
			為替換算調整勘定	1	14
固定資産合計	917	1,179	純資産合計	2,350	2,859
資産合計	3,410	4,093	負債・純資産合計	3,410	4,093



キャッシュフロー(連結)

(単位:百万円)

	06/7 中間期	07/7 中間期
営業活動によるCF	198	73
税金等調整前当期純利益	301	391
減価償却費	45	55
売上債権の増減額	53	87
たな卸資産の増減額	89	96
法人税等の支払額	151	185
投資活動によるCF	68	302
有形固定資産取得による支出	28	283
無形固定資産取得による支出	37	14
財務活動によるCF	78	129
長期借入金の返済による支出	53	59
短期借入金の増減額	-	230
現金及び現金同等物の中間期末残高	629	726



シーシーエスの企業理念

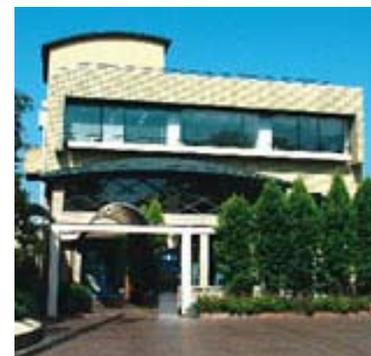
社名の由来: CCS (Creative Customer Satisfaction)

社是	お客様に愛と感謝
企業理念	光を科学し、 社会に貢献する
企業ビジョン	新たな光産業を創出し、 光の世界企業を目指す

沿革

2007年1月31日現在
資本金:4億5,795万円
従業員数:208名(連結)

- 1992年 個人事業として開業(京都市中京区)
- 1993年 シーシーエス株式会社を設立
- 1999年 CCS America Inc.(100%子会社)を設立(ボストン)
- 2000年 東京営業所を開設(品川区高輪台)
- 2001年 本社移転(京都市上京区)
- 2003年 上海事務所を開設(中国 上海市)
- 2004年 1月 CCSロジスティックセンターを開設(京都市伏見区)
6月 ジャスダックに上場
9月 RDV(S)PTE LTD社を子会社化(シンガポール)
11月 CCS Europe NV(100%子会社)を設立(ベルギー)



本社

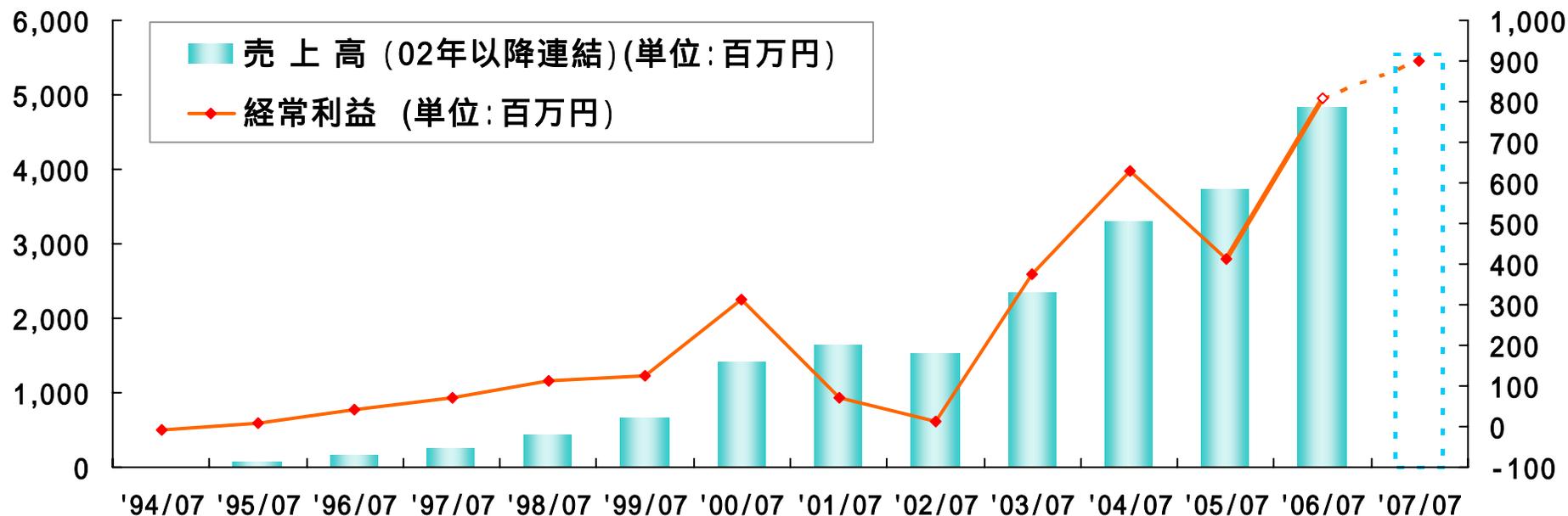


東京営業所
(高輪台グリーンビル9F)

業績の推移

(単位:百万円)

	94/07	95/07	96/07	97/07	98/07	99/07	00/07	01/07	02/07	03/07	04/07	05/07	06/07	07/07 (計画)
売上高	11	64	152	260	423	668	1,404	1,635	1,523	2,342	3,290	3,719	4,830	5,550
経常利益	-8	7	41	69	111	125	311	71	13	376	628	413	808	900



トピックス

2004

- 8 高輝度スポット照明「HLV-24-3W」を発売
HLV専用電源「PJシリーズ」を発売



- 9 RDV (S) PTE LTDの株式取得(100%子会社化)

植物育成装置「INS-96」を発売



倍率可変マクロレンズ「SE-16シリーズ」を発売



- 11 欧州現地法人CCS Europe NVをベルギーに設立

- 12 癒しのあかり「Athena」(アテナ)を発売



- 1 実体顕微鏡用LED照明「CSR」を開発
第22回エレクトロテスト・ジャパンに出展



2005

- 2 歯科用レジン硬化照射器を発売

- 3 植物研究用LED照明ユニット「ISシリーズ」を発売



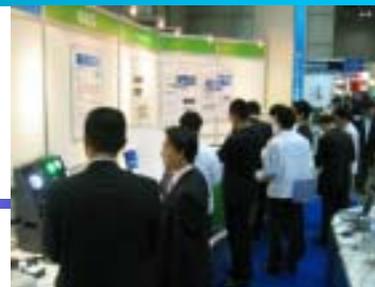
顕微鏡用途のLED照明(数機種)を発売

- 4 投資家向け広報サイトの優良企業2005を受賞

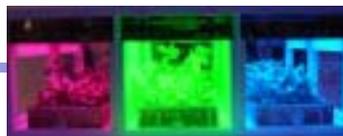


トピックス

- 2005
- 5 第5回国際バイオEXPO2005に出展
～ 農業用照明および顕微鏡用照明の展示～
～ セミナーにて発表
「研究と生産の架け橋となるLED植物育成研究機器」～



愛知万博「光未来展」に出展



Vision Show West 2005(C.A., U.S.A.)に出展

- 6 第5回光ナノテクフェア2005に出展
～ 顕微鏡用照明ラインアップの展示～



第11回画像センシング展2005に出展
～ 新製品の展示:特にライン照明への注目度大～

2005自動車部品生産システム展に出展
～ 部品検査、2次元コード読み取り、触媒の検査における技術紹介～



植物育成実験プラントよりレタスを出荷

品質マネジメントシステム
ISO9001認証取得



トピックス

2005

9 業界初フラット・ドーム照明「LFXシリーズ」を発売



10 第12回定時株主総会

LEDEX JAPAN 2005に出展～植物研究用LED照明～

12 環境にやさしい高輝度LEDスポットライト照明
「HSLシリーズ」を発売

ラインセンサカメラ用LED照明「HLNDシリーズ」を発売

「京都・嵐山花灯路」にてゆらぐLED灯籠150基を大覚寺に設置

個人投資家向け会社説明会(東京)

「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」を受賞

国際画像機器展に出展～新製品のラインアップ～



2006

1 意匠権侵害訴訟の和解成立

顕微鏡用LED照明「CSR - 540SW」「CSR - 600SW」を発売



エレクトロテストジャパンに出展
～新製品のラインナップ～

3 植物研究用LED照明ユニット「IS - mini」を発売



トピックス

4 投資家向け広報サイトの優良企業2006を受賞

5 国際バイオEXPO2006に出展 ~ 農業用照明および顕微鏡用照明の展示 ~

6 顕微鏡用高照度LEDデュアルファイバー照明「PMLシリーズ」を発売

対象機種全てにおいてRoHS指令対応を完了

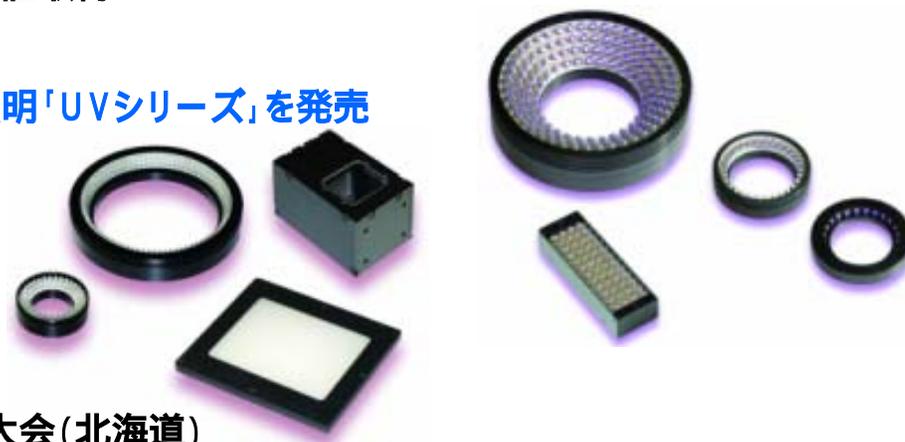
環境マネジメントシステム「ISO14001」認証取得

9 オリジナルLEDを採用した紫外光LED照明「UVシリーズ」を発売

赤外光LED照明「IRシリーズ」を発売

農業環境工学関連7学会2006年合同大会(北海道)

日本植物学会第70回大会(熊本)



トピックス

2006

9 農業環境工学関連7学会2006年合同大会に出展

日本植物学会第70回大会に出展



10 大阪大学蛋白質研究所セミナーに出展

日本科学未来館(東京・お台場)企画展「65億人のサバイバル」に協賛

～2006年10月-2月～

11 Vision Show 2006 (欧州における画像処理業界最大の展示会)に出展

2006国際画像機器展に出展 ～工業用LED照明における製品ラインアップを
拡充してプロモーション～



第11回青少年のための科学の祭典に出展

12 日本分子生物学会2006フォーラムに出展

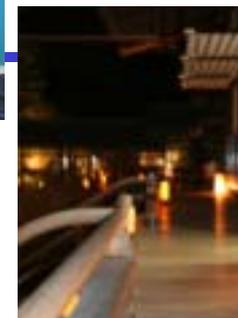
「京都・嵐山花灯路」にてゆらぐLED灯籠80基を大覚寺に設置

個人投資家向け会社説明会を開催(京都)



2007

1 高輝度白色LED照明「SW2シリーズ」を発売



全国各地の工業技術センター、大学・専門学校において
国内および海外のお客様を対象として

リーディングカンパニーとして
ライティング技術の確立に取り組む
<年間 40~50件のセミナー>

マシンビジョン画像処理システムのためのライティング技術セミナーを実施



2006年11月・2006年2月
高度ポリテクセンターにて



2006年10月
大学の共同研究センターにて

米田社長プロフィール

A型 おうし座

1978年立命館大学 理工学部卒業

- 1979年 京都セラミック株式会社 入社
- 1980年 ダックエンジニアリング株式会社入社
- 1992年 個人でシーシーエスを創業
- 1993年 シーシーエス(株)設立(10月)
- 1994年 画像処理用LED照明事業に特化
- 2001年 半導体不況の影響で業績が低迷
- 2002年 1月から回復基調に
成長の第2ステージに入る
- 2004年 ジャスダック上場(6月)

FA用自動機器
メーカーとして

展示会に出展
各社から注目

ノウハウ(15年間の
研究)を活かして
LED照明を開発